



令和4年度九州産業大学テーマ募金

新たな知と地を デザインする大学へ

学校法人中村産業学園



九州産業大学

KIU KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

九州産業大学造形短期大学部
ZOKU-KI KYUSHU SANGYO UNIVERSITY, ZOKU JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN



「大楠アリーナ2020」
観客席にあなたのお名前を刻みませんか
寄付者座席芳名プレートの受付をはじめました。

創立100周年に向けたビジョン

新たな知と地を デザインする大学へ

— もっと意外に。もっと自由に。—

私たちは、固定観念にとらわれず、
もっと意外に、もっと自由に挑戦し続けます。
そして、新たな叡知を産み出し、
活力ある地域、世界をデザインする大学を目指します。

九州産業大学テーマ募金のお願い

平素より、本学園の教育・研究活動に対し、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

1960年(昭和35年)、「産学一如」を建学の理想とし、商学部商学科の単科大学として開学いたしました本学園は、現在、9学部21学科・大学院5研究科と短期大学部を有し、1万人を超える学生が学ぶ九州屈指の総合大学に成長いたしました。ひとえに14万人を超える卒業生をはじめ、各界の皆様の長年にわたるお力添えの賜物であると深く感謝申し上げます。

長引くコロナ禍においても、本学園では対面授業を重視し、学生の安心・安全を第一に徹底した感染防止対策に努め、教育研究活動に取り組んでいます。

2030年度までに本学園が目指す大学像として「文理芸融合のグローバル総合大学へ」を目標に掲げ、教育・研究の他、国際化やダイバーシティ等の8分野を推進しています。

本募金は、皆様にお示しする本学園の取り組みの中からご希望のテーマを選んでご寄付いただける用途指定型の募金事業です。皆様からのご支援は対象テーマ事業を推進するための資金として大切に活用させていただきます。

厳しい経済環境の折り、大変恐縮ではございますが、本募金の趣旨をご理解いただき、教育・研究活動の拡充のため、倍旧のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人中村産業学園
理事長 津上 賢治



九州産業大学
学長 北島 己佐吉



九州産業大学造形短期大学部
学長 小田部 黄太

九州産業大学テーマ募金のお願い

本学園(九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部)の様々な教育・研究活動支援等へ活用させていただきます。ご寄付者さまの意向に沿い、以下のテーマからお選びいただけます。

① 文芸芸が融合した多様な教育プログラムの推進

② グローバル人材育成プログラムの推進

③ 特色ある研究の推進

④ 柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進

⑤ 海外留学プログラムの推進

⑥ サークル活動の活性化

⑦ 就職活動支援プログラムの推進

⑧ 産学共同研究の推進

⑨ 起業家人材の育成

⑩ SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進

⑪ 奨学金制度による学生支援の充実

⑫ 寄付者による個別指定寄付

⑬ 指定なし

(本学園の教育・研究活動に活用させていただきます)

募集期間 2022年4月1日～2023年3月31日

募集種別  **個人寄付** 1口 **5,000円**

 **団体寄付** 1口 **50,000円**

 **法人寄付** 1口 **50,000円**

寄付は任意でございますが、できましたら複数口のご協力をお願いいたします。

ご寄付の申込方法について

1 本学園指定の振込票で

ゆうちょ銀行

福岡銀行

西日本シティ銀行

本学園指定の振込票に必要事項をご記入の上、上記の金融機関の窓口にてお振込みください。

※他にも本学園財務部窓口でのご寄付も可能です。

法人・団体の皆様につきましては、必要書類を送付させていただきますので、本学園総務部(募金担当)までお申し出ください。

2 インターネットで(クレジットカード・インターネットバンキング)

申込みはこちら

本学園募金専用ホームページからお申し込みいただけます。クレジットカード決済では、毎月、毎年度の継続的なご支援のお申し込みも受け付けています。



ご寄付者への感謝の気持ちを込めて

記念品の贈呈

個人、法人、団体1口以上のご寄付をいただいた皆様に、本学園から記念品を贈呈させていただきます。

募金用ホームページ等での掲載

ご寄付いただいた皆様のご芳名、法人名、団体名を大学広報誌及び募金用ホームページ等に掲載させていただきます。

※ご芳名の掲載にあたり、公表を希望されない場合は、お申し込みの際、振込票等で匿名希望をご選択ください。

高額寄付

募集期間中、寄付金累計額が、個人100万円以上、法人・団体500万円以上の皆様には、本学園から感謝の意を込めて特別記念品を贈呈させていただきます。



個人の皆様限定 寄付者座席芳名プレート

九州産業大学テーマ募金にご寄付いただいた方に「大楠アリーナ2020」観客席にご芳名を掲載したプレートを設置し末永く顕彰させていただきます。

募集期間 2022年4月1日から満席になるまで(上限席数に到達次第終了)

対象金額 期間中に5万円以上ご寄付いただいた方(募集期間内の寄付金累計)

対象席数 1,000席限定

受付方法 先着順(寄付受付順)1申し込み1芳名

※芳名プレートの座席配置は寄付受付順を予定しております。
※対象の方には個別にお知らせいたします。
※デザインは変更になる場合があります。

九産 太郎

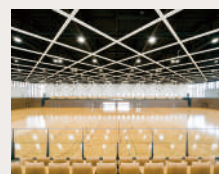
芳名プレートイメージ



芳名プレート設置イメージ



アリーナ外観



アリーナ館内

九州産業大学 テーマ募金

本学園の様々な取り組み

実践的教育、地域に根ざした研究・社会貢献活動を推進しています。
応援したいテーマ番号を選び、お申し込みの際にご記入ください。

募金テーマ 1

文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進

支援分野 教 育

目標金額 6,900万円

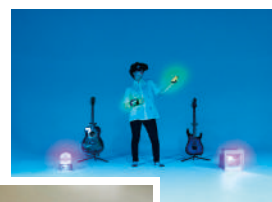
取組内容

学生自身が課題解決に取り組む文理芸が融合した学部横断型教育プログラムを推進します。

主な実績等

テクノアートプロジェクト(学部横断プロジェクト)

2012年度からスタートした本プロジェクトは、芸術学部、理工学部の学生が連携し、ロボット開発の基礎知識、技術を学びながら実践的なモノづくり活動を体験します。具体的には、プロダクトデザインとロボット・メカトロ技術を組み合わせ、新しい生活スタイルを提案する照明器具や玩具等を試作しました。



参加学生 インタビュー

最初は自分の中にあるイメージをうまく伝えられず、苦戦しました。しかし、その難しさを乗り越えた結果、自分のアイデアが理工学部の技術によって、より良いプロダクトとして具現化されるといふ喜びが得られました。

鈴木こよりさん(芸術学部生活環境デザイン学科)



募金テーマ 2

グローバル人材育成プログラムの推進

支援分野 教 育

目標金額 1,100万円

取組内容

企業や社会のグローバル化に対応できる幅広い視野を持ち、国際社会の最前線で活躍する人材を育成します。

主な実績等

グローバル・リーダーシップ・プログラム(GLP)※1(2020年度から開講)

本プログラム受講人数:累計26名

特徴 1 グローバル・イシュー(国際社会の課題)を理解し、英語で取り組む実践的なリーダーシップトレーニングと、学生一人ひとりの将来を見据えたメンタリングを行います。

特徴 2 世界の現場を知る国連ハビタット※2福岡本部の国際業務実務者による直接講義を通じ、問題解決への糸口についてグローバルな視点でディスカッションします。

※1:2020年度からスタートした全学部学生のための特別教育プログラム。

同プログラムは2年間で、国際的課題に強い興味を持ち、高い英語力と意欲を備えた学生を対象としています。

※2:都市化と居住の問題に取り組む国連機関。



GLP1期生 インタビュー

ハイレベルな環境に身を置いて英語力を磨いています。

GLPの講義は質が高く、間違いを繰り返すことに対する恥ずかしさが次第に薄れていき、そこから英語力が伸びた気がします。海外の人々との交流を通して、国際的な課題に意識を向け、異文化理解を深めていきたいです。将来は外資系の企業で働きたいと思っています。

北島萌菜さん(生命科学部生命科学科)



募金テーマ 3

特色ある研究の推進

支援分野 研究

目標金額 2,100万円

取組内容

最新テクノロジーを活用した特色ある研究やプロジェクトを推進し、知的財産の創出・活用の他、研究成果を積極的に発信します。

主な実績等

研究シーズ発表会(研究者による事例紹介)

本学では、研究者や学生が新ビジネスや商品開発に繋がる研究や技術を積極的に発信しています。2021年度は「持続可能な未来を拓く!」をテーマに、生命科学部教授による基調講演「食品業界横断的な微生物データベースの構築に向けて」をはじめ、産学官金連携事例など12テーマを研究者や学生が紹介しました。



募金テーマ 4

柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進

支援分野 研究

目標金額 200万円

取組内容

世界に向けて、九州の伝統産業の技術伝承のあり方や知恵を明らかにするとともに、その知見を地域活性化のために活用し、未来のものづくりに寄与することを目指します。

主な実績等

九州の伝統産業の魅力発信拠点としての歩み

2000年、大学院芸術研究科教授だった故・十四代酒井田柿右衛門氏が、キャンパス内に「柿右衛門様式窯」を設置。2004年、本学は世界17の研究機関とネットワークを持つ「柿右衛門様式陶芸研究センター」を開設しました。2017年には、九州の伝統産業を核とした地域創生を目指す「伝統みらい研究センター」を開設し、九州各地の伝統工芸の再興に取り組んでいます。

特別展「酒井田柿右衛門×九州産業大学=MIRAI」

2021年10月30日から約1ヶ月間、本学美術館で柿右衛門展を開催しました。本展覧会では、江戸初期から現代に至る柿右衛門様式の陶磁器、約60点を一堂に展示、過去の名品の再現など20年にわたる本学の柿右衛門様式研究の成果を紹介しました。



募金テーマ 5

海外留学プログラムの推進

支援分野 国際交流

目標金額 2,500万円

取組内容

国際社会で即戦力となる実践的英語能力等の向上を図る海外経験プログラムを推進します。

主な実績等

全国でも珍しい留学制度『飛び出せ!世界へ-個人留学支援プログラム-』

学生自身が自ら企画し、オリジナルの留学をプロデュースするプログラムです。アジアでの学校建設ボランティア等、世界の様々な国や地域に留学し、参加学生の挑戦は多岐に渡っています。

2019年度 海外留学 293名

個人留学の他、授業の一環で海外研修に行く在外研修、海外へのインターンシップ等、多彩な留学制度があります。なお、2021年度は、コロナ禍による派遣留学の代替措置として現地大学生とオンライン交流会を実施しました。



募金テーマ 6

サークル活動の活性化

支援分野 課外活動

目標金額 700万円

取組内容

本学には約110のサークル(加入学生 約6,000名)があり、学術・文化・スポーツの各方面で活躍しています。学年や学部を超えた仲間たちとの交流を推進します。

主な実績等

【2021年度】本学学生の活躍

- 硬式野球部 明治神宮野球大会 ベスト8
- 準硬式野球部 全日本大学準硬式野球選手権大会 2回戦出場
- サッカー部 全日本大学サッカー選手権大会新人戦 3位
- 空手道部 全日本学生空手道選手権大会 ベスト16(個人組手)、3位入賞(個人形)
- 水泳部(フィンスイミング) 日本選手権 2位(50mAP)入賞
- 山岳部(スポーツクライミング部門) SPORT CLIMBING JAPAN TOUR 2021 19位【ジャパンカップ出場決定】

※新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、学生の各種活動を支援しています。



募金テーマ 7

就職活動支援プログラムの推進

支援分野 就職

目標金額 4,400万円

取組内容

インターンシップの紹介や学内企業説明会の開催等、学生(外国人留学生含む)が企業を知る機会を増やし就職活動をサポートします。

主な実績等

全国でも例のない徹底した実学教育

本学独自のキャリア教育は、2014年度厚生労働省「キャリア教育プログラム開発事業」において全国の大学から選出された6大学の1つに選出されています。2,500人以上が受講するカリキュラムは全国的に例がなく、徹底した実学教育を通じて、社会構造の変化を学び、人が職業人として誇りを持って生きていくことの大切さを伝えます。

2020年度 インターンシップ参加人数:692名 就職率98.2%(対就職希望者)



募金テーマ 8

産学共同研究の推進

支援分野 産学連携

目標金額 300万円

取組内容

産業界や自治体と直結した産学連携ネットワークを強化し、受託・共同研究を推進します。

主な実績等

「4DOH」を利用した新トレーニング方法の共同研究

2020年7月から株式会社ピービーシステムズと連携し、同社の360°3D映像システム「4DOH」を教育機関としては初めて本学キャンパス内に設置し、新たなトレーニング方法の開発を行っています。全周カメラで撮影したトップアスリートの動きを現実のような臨場感で再現し、そのスピードやテクニックを体験することで生じる被験者の影響を分析しています。今後は本研究をもとに、スポーツ関連のビジネス市場へ展開していきます。



募金テーマ 9

起業家人材の育成

支援分野 産学連携

目標金額 500万円

取組内容

本学オープンイノベーションセンター(起業家育成支援機関)*を活用し、ソーシャルビジネスプランコンテストの実施やインキュベーションマネージャー(起業支援担当者)によるベンチャー立ち上げ支援等、学生起業家の育成と新ビジネスの創出を目指します。

*2020年に開設し、福岡市の特定創業支援等事業に学校法人として九州で初めて認定されました。

主な実績等

カフェ「in.out」がオープン(2021年10月)

本学卒業生と本学学生が共同代表取締役として立ち上げた就労支援カフェ。障がいを持つ人と学生が協同でカフェの運営を行い、インクルーシブな環境の中で、多様性社会の新たな可能性について考える機会を提供するカフェです。



募金テーマ 10

SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進

支援分野 社会貢献

目標金額 500万円

取組内容

アジアでのSDGsプロジェクトや自然災害による復興支援等、地域ニーズに対応した継続的な課題解決プロジェクト等を推進します。

主な実績等

ボランティア活動 2021年度 福岡市内3カ所(香椎浜・名島・雁ノ巣)での海岸清掃

九州北部豪雨等の自然災害による復興支援(朝倉市、大牟田市等)では、学生や教職員延べ300名が流木撤去や田んぼの水路復旧などの活動を行っています。その他、環境省と日本財団共同事業「海ごみゼロ活動」に賛同し、世界中で増え続ける海洋ごみ問題への取り組みの一つとして、近隣の海岸清掃を実施しています。



募金テーマ 11

奨学金制度による学生支援の充実

支援分野 学生生活

目標金額 6,900万円

取組内容

本学独自の返還不要な給付型奨学金制度により、コロナ禍による社会環境の変化を踏まえ、一人ひとりに寄り添った学生支援を推進します。

主な実績等

本学独自の奨学金制度による支援実績:2020年度 796名

給付型奨学金制度には、学業・スポーツをはじめとする、様々な分野で活躍する学生に対する「中村治四郎奨学金」や、経済的に修学が困難な学生に対する「経済支援奨学金」等、様々な支援制度があります。

募金テーマ 12

寄付者による個別指定寄付

ご希望を確認させていただきますので、総務部(募金担当)までお申し出ください。(内容によってご指定できない場合があります。)

募金テーマ 13

指定なし

本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。

※新型コロナウイルス感染拡大のため、規模の縮小等、取り組み内容が変更になる場合があります。
※上記の場合や各テーマの目標金額を上回った場合は、本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。
※ご入金後の用途変更は受付できませんので、ご注意ください。

税制上の優遇措置について

本募金にご支援いただきました「個人」「法人」の皆様には、税制上の優遇措置がありますのでぜひ利用ください。

「個人」の皆様



確定申告期間に、以下の書類を添付の上、税務署へ申告をお願いいたします。(e-TAXも利用可)

◎寄付金領収書、特定公益増進法人証明書(写)、税額控除に係る証明書(写)(本学園よりお渡し)

税制上の優遇措置のご案内

本学園への寄付金は、特定公益増進法人に対する寄付金として、税制上の優遇措置を受けることができます。

■所得税の控除

確定申告の際、「**税額控除制度**」又は「**所得控除制度**」の2つの制度から、いずれか有利な方を選択することができます。

寄付金控除額の目安等の詳しい説明はこちら▶



確定申告から還付までの流れ ◎30代会社員(独身)が5万円を寄付した場合(例)



■住民税の控除(本学園を条例で指定した地方公共団体のみ)

本学園は、福岡県および福岡市等から指定を受けていますので、**所得税の控除に加えて住民税控除の対象となります**。確定申告の際、住民税の寄付金控除をあわせて申告することで翌年度の住民税から控除されます。詳細は、お住まいの県・市町村へお問い合わせください。

「法人」の皆様

本学園への寄付金は、**全額を損金に算入することができます**、法人税負担の減少につながります。

寄付金に対する損金算入手続きには、下記の2通りの方法があります。どちらか一つをお選びいただけますので、本学園総務部(募金担当)までご連絡ください。

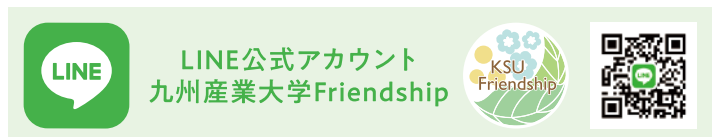
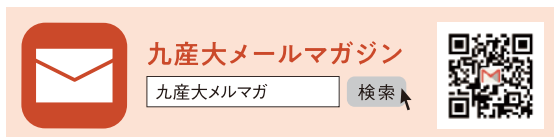
- 受配者指定寄付金(寄付金全額を損金に算入可能)
- 特定公益増進法人に対する寄付金(寄付金を一定の限度額まで損金に算入可能)

法人の税制上の優遇措置についてはこちら▶



登録無料 メールマガジン・LINEはじめました!

各分野で活躍する九州産業大学・造形短期大学の今をタイムリーにお届けします!



KSU Friendshipアイコンのデザイン:芸術学部ソーシャルデザイン学科 猪本結衣さん(2021年度卒)

学校法人中村産業学園 九州産業大学 九州産業大学造形短期大学部 総務部(募金担当)

住所 〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525

FAX 092-673-5599

E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp

九産大募金

検索

個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆様の個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用し、「学校法人中村産業学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に管理いたします。